



# 大正だより



八尾市立大正小学校  
令和8年7月  
第2号

学校教育目標  
～めざす子ども像～  
よく考える子  
なかよくできる子  
命をたいせつにする子  
すすんで働く子



## 春のつどい

支援学級「なかよし学級」は、二十六人でスタートしました。

「春のつどい」は、昭和五十六年の国際障害者年を記念して始まり、子どもたちの健やかな成長を願い、支援学級に在籍する児童・生徒が楽しく交流する八尾市教育研究会支援教育研究部の行事です。近年は、八尾市内の各中学校区での交流となり、大正小学校は、大正中学校と大正北小学校の支援学級の児童・生徒と交流をします。

今年は、五月二十日（水）に大正北小学校で交流をしました。グループに分かれてジェスチャー伝言ゲーム、風船バレー、ドーンジャンケン、パラバルーンをしました。ルールを守って楽しく活動できました。



## レインボーフラッグづくり

ジェンダー平等教育の取り組みとして、六月に全校児童で「レインボーフラッグづくり」をしました。「レインボーフラッグ」とは「性的マイノリティの尊厳と社会運動の象徴。上から赤・橙・黄・緑・藍・紫の六色で、性の多様性」を表しています。学年ごとに色分けされた正方形の色画用紙に、それぞれのテーマについて、イラストやメッセージをかき、模造紙にはることで、大正小学校オリジナルのレインボーフラッグをつくりました。六月には、職員玄関前に掲示していました。

また、取り組みの一環として、体育館と西館一階のトイレを、性別・年齢・障がいの有無等を問わずに使える「だれでもトイレ」としました。



## じんけん作品

一学期に、大正小学校の人権目標「あなたもだいじ わたしもだいじ みんなちがって みんないい」のもと、それぞれの学年で、さまざまな人権について学習しました。学習のまとめとして、学んだことをそれぞれの学年が、作文や詩、標語、絵で表現しました。

毎日の生活の中で、一人ひとりが自分らしく、笑顔で、自信をもって生きることができるよう、そして、それぞれの願い、思いを大切にできるようにするためには、何ができるか、何を大切にすべきかを、仲間との対話を通して考えました。この学習をいかし、あたたかい、安心して過ごせ、互いに高め合える、そのような大正小学校になればと思います。

◎各学年の取り組み

- ・一年 なかまづくり  
「ともだちとなかよし」
- ・二年 ジェンダー平等  
「自分らしく生きる」
- ・三年 ジェンダー平等教育  
「自分らしさ」
- ・四年 ジェンダー平等教育  
「性のありかたは人それぞれ」
- ・五年 ジェンダー平等教育  
「性別による固定的なイメージや決めつけについて」
- ・六年 平和学習  
「沖縄戦・ひめゆり学徒隊・神風特攻隊から考えること」



# 遠足の様子！

## 4年生 長居公園



## 5年生 大阪科学技術館・靱公園



## 6年生 奈良公園

